

チーム えがお



学校便り NO.2
平成29年4月11日発行
北川小学校 校長室

《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

お子様のご進級・ご入学おめでとうございます



4月6日(木)から新学期が始まりました。そして、7日(金)に11名の新1年生が入学してきました。平成29年度の北川小学校は全校児童102名でスタートしました。

始業式では、目をきらきらと輝かせ、「今年もがんばるぞ」という意欲が感じられました。子どもたちに、がんばってほしいことを3つ話しました。

1つ目は、「気持ちのよいあいさつ」をすることです。あいさつは、人と人をつなぐ一番のツールです。あいさつをすると、気持ちがよくなります。あいさつをされるともっと気持ちがよくなります。1日のスタートを気持ちよく切るために、登校してきたときにあいさつが学校中に飛び交うことを願っています。

2つ目は、はきものをそろえることです。下駄箱のくつや上履き、トイレのスリッパ(本年度から用意しています)をきちんと揃えることは、気持ちを落ち着かせることにつながります。落ち着いた態度で学習や生活に取り組んでほしいと思います。

3つ目は、「なりたい自分」に向かって今、しなければならないことをがんばることです。「どんな自分になりたいのか」を考えてみるのが大切です。自分の願いをもち、それに向かって努力してほしいと思います。そして、私たち職員は、子どもたちが努力したことをしっかり認め、自己有用感を育み、自信をもって育っていけるよう支えていきたいと思っています。



入学式では、担任の先生から名前を呼ばれて元気よく大きな声で返事ができた1年生。もらった教科書をしっかり握りしめている姿から、これから始まる学習に胸を膨らませ手いる様子がうかがえました。

一方、入学式の会場の準備から片付けまで、5・6年生の児童がとてもよく働きました。その姿から「すばらしい入学式にするためにがんばろう」という気持ちが伝わってきました。

また、1年生の手をつないで入場した6年生、「チームきたがわ」の一員になった1年生を優しく迎え入れようという最高学年の表情でした。これから、北川小学校の機関車となって活躍してくれるだろうと頼もしさを感じました。